

Hot 湯中

真庭市立湯原中学校 学校便りNo.2

令和2年5月20日

【校訓】 「自律・向上・友愛」

教育目標 『新しい時代を生き抜く生徒の育成』

校長 後安 理吉



～ 新型コロナウイルス感染症について ～

緊急事態宣言は解除されましたが、県をまたいでの移動はできるだけ控えなければなりません。都心部ではコロナの波が収まらず、不安な毎日が続いています。真庭地区内での感染者は発生していませんが、今後も不要不急の外出を控えるようお気をつけください。現在、5月中をめどに学校現場でも感染防止に努めるため、生徒が下校した後は、全教職員で校舎内（机・椅子、手すりやドアノブ等）を消毒し、授業時間の確保をしっかりと行っています。その関係で再度「参観日・PTA総会」を延期させていただきました。ご迷惑をおかけいたします。いつ、どこで、誰が感染するか分からない状況の中、本校でも引き続き、手洗い・うがい、換気を徹底し対策を続けながら授業を行って参ります。ただ、残念なことに他県では感染した人を特定し、その家に石を投げたり、落書きをしたりという悲しいニュースが入っています。このような差別や偏見がなくなる今、3年生では道徳の時間にどうしたら良いのかをみんなで考えました。

～ 『参観日・PTA総会』の再延期について～

5月中は感染のリスクを抑えるために不特定多数を学校に受け入れる行事を中止いたします。6月20日(土)土曜授業日に変更させていただきます。お仕事の都合などの変更等、大変ご迷惑をおかけいたします。

新型コロナウイルス対策について

・手すりやドアノブの消毒

・机などの消毒作業

・給食の時などの座席配慮



3年生道徳の授業風景

教材は「命のトランジットピザ」杉原千畝さんについて



平和の世界、差別のない世界に向け、誰かが立ち上がり、行動しなければならない、そしてその行動が支持されなければ意識が変わらないということをおさえ、それぞれまとめることができました。

～ 1年生総合学習(湯原学)が始まりました ～

『総合的な学習の時間』で湯原の魅力を発信しようをテーマとした、「湯原学」がスタートしました。テーマは「持続可能な地域の実現に向けて」です。1年生では「地域の町並み・環境・福祉・ボランティアと探る」学習です。この「湯原学」は、先生たちの指示で進める授業ではなく、生徒のみなさんが主体的に興味のある分野について探求していく活動です。「湯原学」を通して、自分たちが住む地域についてこれから詳しく学んでいきましょう。



今年より放課後補充学習を開始します。

5月25日(月)より年17回の予定で月曜日の放課後に全学年で部活動を中止し補充学習を行います。国・数・英の3教科をローテーションで全学年、基礎コースと発展コースに分け教員がついて学習します。学力向上を目指すとともに基礎学力の定着や生徒と向き合う時間の確保などを目指し取り組んでいきます。

中体連大会関係の連絡

報道されご存じの方も多いと思いますが、高校生の参加する様々な運動・文化活動に関する大会や発表会、全国中学校総合体育大会や中国中学校体育大会の中止が決定されています。これを受け岡山県、美作地区総体も今後、方針が決定されることとなります。部活動を頑張っている生徒の皆さんは非常に残念な思いをされていると思います。教職員も同じ気持ちです。しかし、頑張ったことは必ず将来の肥やしになります。今はみんなが我慢し、明るい未来を信じ、今できることに最善を尽くして共に乗り越えていきましょう。

今後の予定

- 6月 8日(月) 3年実力テスト
- 11日(木) 1年生：校外学習 3年生：SDGs講座
- 19日(金) 全校集会(SNSなどメディアコントロールについて)
- 20日(土) 土曜日授業・PTA総会・学校公開日
- 24日(水)～26日(金) 期末テスト